

## 〈地域型病院〉

### ㊼【新潟県立妙高病院】

住 所	〒949-2106 新潟県妙高市大字田口147-1		病床数：60床
診療科目	内科、小児科、整形外科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、泌尿器科、脳神経内科、リハビリテーション科		
研修責任者名	岸本 秀文（病院長）	連絡先：keieigakari@myoukou-hsp.gr.jp 0255-86-2003（代表）	連絡先担当者名：長谷川 由佳（経営係長）
新臨床研修医指導実績	・新潟大学臨床研修病院群研修プログラム採用 16年度：2人、17年度：5人、18年度：3人、19年度：3人、20年度：1人、21年度：1人、22年度：2人、23年度：2人、 24年度：1人、25年度：2人、26年度：3人、27年度：2人、28年度：1人、29年度：2人、30年度：1人 ・その他プログラム採用 16年度：4人、17年度：2人、18年度：3人、19年度：3人、20年度：3人、21年度：2人、22年度：3人、23年度：2人、 24年度：3人、25年度：2人、26年度：3人、27年度：4人、28年度：5人、29年度：5人、30年度：6人		
研修受け入れ可能診療科		学会認定専門医数	学会認定指導医数
必修：地域医療		内科1人、腎臓1人、透析1人	
<b>施設の概説・特徴</b>			
<p>日本百名山に数えられる妙高山を目前にする当院は、妙高市（妙高高原・妙高地区）、上越市中郷地区、長野県信濃町を診療圏とし、プライマリケアからターミナルまで地域医療を提供し、基幹病院である県立中央病院をはじめとする地域の医療機関と連携して地域完結型医療を行っている。また、温泉を利用した療養環境の入院施設を備え、リハビリ医療、訪問診療・看護等の在宅医療を重視した地域密着型医療実践病院である。</p>			
<b>研修受け入れ可能診療科の説明</b>			
<p>地域医療：研修期間は6週間であり、外来診察と入院患者受け持ちの両方を担当する。すなわち、入院した患者の退院後も自分で外来治療を行うこととなる。          また、指導医とともに訪問診療（月50人程度）及び隣接する特別養護老人ホーム「名香山苑」入所者の健康管理にも携わる。</p>			
<b>研修医の当直</b>			
<p>地域医療研修は研修二年目で行われるため、当直の際には、救急・夜間の患者のファーストタッチを行うこととなる。必要に応じて近隣に居住する指導医と連絡を取り、アドバイス・指導を受けることとなる。医療チームの中心的存在である医師としての地位・比重は、大規模病院とは比較できないほど大きい。医療チームリーダーとしての研修は十二分に行えることとなる。</p>			
<b>処 遇</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>●給与：2年次（月額基本給）340,000円          （諸手当）通勤手当：2,900円／月（上限33,700円、車2 km以上で支給）、          時間外手当：1年次@2,470～3,162円／h、2年次@2,709～3,468円／h（年度ごとに変動あり。勤務日・時間により額変動）、          当直手当：1年次10,000円／回、2年次20,000円／回（当直時間5時間未満は50/100の額）</li> <li>●食事：昼は売店を利用できるが、夕食は外食あるいは出前となる。近くにスーパー、コンビニ、食堂もあるため不自由はない。</li> <li>●宿舎：借り上げ宿舎（医師用病院宿舎）あり 無料</li> <li>●居室：研修医専用個室有り。</li> <li>●図書・文献：各種医学図書、雑誌を整備。</li> <li>●インターネット環境：各自の机からインターネット接続可能。</li> </ul>			